

「目標」達成を全力で応援します。

新田東教室・中学生コース 4つのポイント

①学校内容の先取り授業、中3は入試対策も。

中1・2は毎週2回19:00～21:30に通常授業があります。学校内容の予習を授業形式で行い、演習→解説→宿題の流れを徹底します。定期的に単元テストを行い、定着を図ります。

中3は毎週2回19:00～21:40の通常授業と毎週土曜日に入試対策の授業があります。通常授業は秋ごろまでに学校内容を終わらせるように進め、土曜日は9月から先行して各教科の1・2年の復習→入試対策へと進めていきます。

②定期テスト対策は質・量ともに最大の学習イベントです。

定期テストの約2～3週間ほど前から通常授業はテスト対策授業へと移行します。学校内容の先取りをストップし、テスト範囲の総復習を行います。学校の傾向に合わせた予想問題を中心に演習を数多くこなし、学校ワークやプリントなどの提出物の進捗もチェックします。

また、テスト対策期間は授業回数を増やし、徹底的に成績アップを目指します。

③毎月1回、7時間耐久特訓ゼミを行います。

休日などを利用して7時間耐久特訓ゼミを毎月1回実施します。学校のワークや宿題・課題などを塾で演習+先生からのフォローを行います。長時間耐えられる集中力と、やり遂げた達成感・自信を持ってもらうのがねらいです。

④勉強は「効率」と「情報」が大切です。

定期テストや模試、入試など、中学生が挑むテストには必ずテスト範囲があります。「どこからどこまで」かはわかりやすいですが、実際に「どこが」出るのかは生徒1人では判断できません。長年の定期テスト・入試分析で蓄積したデータと経験から「どこが」勉強すべきポイントなのか伝えるのが当塾の授業です。

さらに入試情報や進路指導などご家庭だけでは判断が難しい情報も提供いたします。「効率」的な勉強と正しい「情報」による判断が成績アップや高校合格の近道です。